

## 地域再生計画

### 1 地域再生計画の名称

北九州市まち・ひと・しごと創生推進計画

### 2 地域再生計画の作成主体の名称

北九州市

### 3 地域再生計画の区域

北九州市の全域

### 4 地域再生計画の目標

本市の人口は昭和 54（1979）年に 1,068,415 人をピークに減少しており、平成 27（2015）年では 961,286 人（平成 27 年国勢調査結果）となり、近年では、毎年 5,000 人以上の人口減少が続いている。国立社会保障・人口問題研究所の推計によると、令和 27（2045）年には平成 27（2015）年比で総人口が約 80%の 771,168 人となる見込みである。人口の減少は、高齢化の進展に伴う死亡数の増加（自然減）や産業構造の変化に伴う若者を中心とした転出の増加（社会減）が原因と考えられる。特に、本市の社会動態は、昭和 40（1965）年に減少に転じて以降、50 年以上減少が続いており、社会動態の改善は喫緊の課題である。

これらの課題に対応するため、「第 2 期北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における「女性と若者の定着などにより社会動態をプラスにしていき、SDGs を原動力に地方創生の『成功モデル都市』を目指す」という基本方針と合致するよう、オール北九州で地方創生の取組を推進する。

具体的には、ものづくり産業の集積を活かし、安定した雇用の創出と新たな成長産業の振興を図るほか、生産年齢人口が減少する中で、Society5.0 の実現に向けて大きな影響を及ぼす新たな技術の進展や働き方改革の推進に伴い、持続可能な産業都市の実現に向けて、新たな働き手の確保や生産性向上に取り組んでいく。

また、本市は「SDGs 未来都市」として SDGs のトップランナーを目指し、「日本一住みよいまち」の実現に向けて、様々な取組を有機的に連携させながら

進めていく。

なお、これらに取り組むに当たっては、次の事項を本計画期間における基本目標として掲げる。

- ・基本目標Ⅰ 北九州市に魅力あるしごとをつくり、安心して働けるようにする
- ・基本目標Ⅱ 北九州市への新しいひとの流れをつくる
- ・基本目標Ⅲ 女性の活躍を推進し、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる
- ・基本目標Ⅳ 時代に合った魅力的な住みよいまちをつくる

**【数値目標】**

5-2の ①に掲げる事業	KPI	現状値 (計画開始時点)	目標値 (令和6年度)	達成に寄与する地方版総合戦略の基本目標
ア	市内企業への新卒就職者数	3,961人	4,600人	基本目標Ⅰ
ア	市内新規雇用者数	累計18,148人（平成27～30年度の累積）	累計30,000人	基本目標Ⅰ
ア	企業誘致による新規雇用創出数	累計3,714人（平成26～30年度の累積）	累計4,000人	基本目標Ⅰ
イ	移住希望者数（お試し居住参加者数）	51人	50人	基本目標Ⅱ
イ	外国人観光客数	69.1万	70万人	基本目標Ⅱ
イ	北九州空港利用者数	178万人	200万人	基本目標Ⅱ
ウ	ダイバーシティ行動宣言等登録・届出企業*	累計1,319社	累計1,600社	基本目標Ⅲ
ウ	合計特殊出生率	政令市1位（平	政令市トップク	基本目標Ⅲ

		成29年度)	ラスを維持	
ウ	保育所待機児童数(4月)	0人	0人	基本目標Ⅲ
ウ	放課後児童クラブ待機児童数(4月)	0人	0人	基本目標Ⅲ
ウ	子育てしやすいまちと感じる市民(子育て世代)の割合	87.5%	90%	基本目標Ⅲ
エ	「本市に住んでよかった、ずっと住みたい」と答えた市民の割合	80.8%	90%	基本目標Ⅳ
エ	「本市への誇りや自信がある」と答えた市民の割合	54%	80%	基本目標Ⅳ

※ ダイバーシティ行動宣言等登録・届出企業…福岡県子育て応援宣言企業、福岡県介護応援宣言企業、くるみん認定企業、北九州イクボス同盟加盟企業の合算をいう。

## 5 地域再生を図るために行う事業

### 5-1 全体の概要

5-2のとおり。

### 5-2 第5章の特別の措置を適用して行う事業

○ まち・ひと・しごと創生寄附活用事業に関連する寄附を行った法人に対する特例(内閣府)：【A2007】

#### ① 事業の名称

北九州市まち・ひと・しごと創生推進事業

ア 北九州市に魅力あるしごとをつくり、安心して働けるようにする事業

イ 北九州市への新しいひとの流れをつくる事業

ウ 女性の活躍を推進し、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

## エ 時代に合った魅力的な住みよいまちをつくる事業

### ② 事業の内容

#### ア 北九州市に魅力あるしごとをつくり、安心して働けるようにする事業

若者の市内企業就職への促進や中高年齢者の就職支援による市内企業への就職促進・新たな働き手の確保、創業支援、中小企業の生産性向上、事業承継の推進、企業誘致等による地域経済活性化の推進など、様々な分野に魅力あるしごとを創出する事業。

#### イ 北九州市への新しいひとの流れをつくる事業

首都圏等からの大規模な人材還流や多文化共生に向けた環境整備による定住・移住の促進、本市にゆかりのある若者等への還流・定着促進や観光・イベント等を通じた「関係・交流人口」の創出・拡大など、北九州市への新しいひとの流れをつくる事業。

#### ウ 女性の活躍を推進し、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

女性活躍施策の充実やダイバーシティ経営モデルの構築による女性の就業促進、結婚・妊娠・出産・子育て・教育までの一貫した支援等による子育てしやすいまちの構築など、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえることに資する事業。

## エ 時代に合った魅力的な住みよいまちをつくる事業

シビックプライドの醸成や安全・安心なまちづくりと住民による地域防災の充実等による都市ブランドの構築、下関都市圏との連携や連携中枢都市圏の推進による地域間連携によるまちの魅力のさらなる向上、都市のコンパクト化推進や公共交通網の再構築、都市のリノベーションの推進等によるコンパクトプラスネットワークのまちづくりなど、時代に合った魅力的な住みよいまちをつくる事業。

※詳細は第2期北九州市まち・ひと・しごと創生総合戦略のとおり。

### ③ 事業の実施状況に関する客観的な指標（重要業績評価指標（KPI））

4の数値目標に同じ。

### ④ 寄附の金額の目安

350,000千円（令和2（2020）年度～令和6（2024）年度累計）

⑤ **事業の評価の方法（PDCAサイクル）**

毎年度9月に外部有識者による効果検証を行い、翌年度以降の取組方針を決定する。検証後速やかに北九州市公式WEBサイト上で公表する。

⑥ **事業実施期間**

令和2（2020）年4月1日から令和7（2025）年3月31日まで

**6 計画期間**

令和2（2020）年4月1日から令和7（2025）年3月31日まで